



子どもたちに「今までにない体験」を 民間事業者から子どもたちの笑顔に繋がる提案を募集

市は、子どもたちの夢を育む取り組みを企業・大学等の民間事業者による斬新なアイデアによって実現するため、枚方市公民連携プラットフォームで事業提案を募集する。テーマは「今までにないような体験から子どもたちがワクワクと胸を躍らせて笑顔にあふれる取り組み」。コロナ禍で様々な我慢を強いられている子どもたちに「全国初」「関西初」など普段体験できないような最先端の取り組みに触れる機会や ICT 機器を含めた新たな技術の体感を通じて子どもたちの笑顔に繋げることが目的。

- ★昨年度は、子どもたちの夢を育む取り組みとして3つの提案が実現。そのうち「AR妖怪（モンスター）学校」は、ARを活用した小学校での体験授業プログラムとして関西初の取り組みとなった。「枚方の子どもたちにとって思い出に残るような体験の提供を民間事業者の技術・アイデアにより実現することができた」と担当者は話す。
- ★事業選定にあたっては、「全国初」「関西初」など普段では体験できないような取り組みであったり、ICT 機器を含めた最先端の技術を体感できたりといった、子どもがワクワクする内容であるかをポイントに審査する。実施時期は今年度中。提案内容の実施には「こども夢基金」を財源に活用。事業費のうち最大100万円を市が負担する。
- ★「公民連携プラットフォーム」は、市の課題を明確化して公表し、課題解決につながる提案を民間事業者から広く募集する制度で令和2年度から実施。民間事業者にとっても新たな技術・アイデアの実証実験やソリューションビジネスの展開に繋げる場として活用できる。提案募集にあたり、市による事業費負担も見据えて行う制度は全国的にも珍しい。
- ★市が公表する重要課題に対する提案のほか、事業者独自の発案についても常時受け付けている。また、多様な提案や相談を一元化した市の窓口で受け付け、検討・調整を進めることで円滑な連携事業の実施を図っている。
- ★事業提案の受付期間は7月30日（金曜日）まで。提案実施にはプラットフォームへの登録が必要。提案実施時にあわせて登録することも可能。提案募集内容の詳細は、市ホームページ (<http://www.city.hirakata.osaka.jp/0000028618.html>) を参照。

<お問い合わせ> 企画政策室 ☎072-841-1254、ファクス 072-841-3039